

2022年日本民間放送連盟賞

MBSラジオが2部門で最優秀受賞、20年ぶり2冠達成！

2022年日本民間放送連盟賞の報道番組部門でMBSラジオが制作した『ネットワーク1・17スペシャル～盛土崩壊』が最優秀を受賞しました。またCM部門でも『栃木県 実際どうなん篇』が最優秀を受賞しました。連盟賞最優秀のダブル受賞はMBSラジオ(毎日放送時代含む)として2002年以来 **20年ぶり**です。

<記>

■2022年日本民間放送連盟賞 報道番組部門 最優秀

『ネットワーク1・17スペシャル ～盛土崩壊』

放送日時:2022年1月23日(日)20時00分～21時00分

出演:西村愛、釜井俊孝(京都大学防災研究所) ほか

プロデューサー:巨佐和子 ディレクター:新川和賀子

2021年7月に発生した静岡県熱海市での大規模土石流の原因である“盛土崩壊”にスポットをあて、実は全国各地で起きている盛土の崩壊、その背景にある高度成長期の無秩序な宅地開発や緩い法規制の実態に迫った。長年の『ネットワーク1・17』のキャリア・ノウハウの継承と熱意の賜物との高い評価を得た。

■2022年日本民間放送連盟賞 CM部門(ラジオCM第1種=20秒以内) 最優秀

『栃木県 実際どうなん 篇』(20秒)

初回放送日時:2021年9月6日(月)7時9分

クライアント:栃木県庁 大阪センター プロデューサー:藤岡祐輔 ディレクター:細川雅由

出演:上田悦子アナウンサー 大村浩士アナウンサー

民間調査会社による都道府県魅力度ランキングで2020年に最下位になった栃木県。特に中部から西のエリアで認知度が低い傾向があるため、“音声”を使って関西圏に存在をアピールすることに。「まずは栃木県になじんでもらう」を目標に♪実際どうなん 栃木県♪というオリジナルサウンドロゴを制作するなどして、コミカルで印象的なCMに仕上げた。



テレビの受賞は、以下の作品です。

■2022年日本民間放送連盟賞 番組部門(テレビ教養番組) 優秀

『映像'21 “存在しない”人たち～無戸籍で生きるということ～』

2021年8月29日(日)24時55分～25時55分放送

プロデューサー:奥田雅治 ディレクター:伊佐治整

MBSラジオに関する問い合わせ先

プランニング部 Tel 06-6375-7526

テレビに関する問い合わせ先

毎日放送広報部 Tel 06-6375-7593